

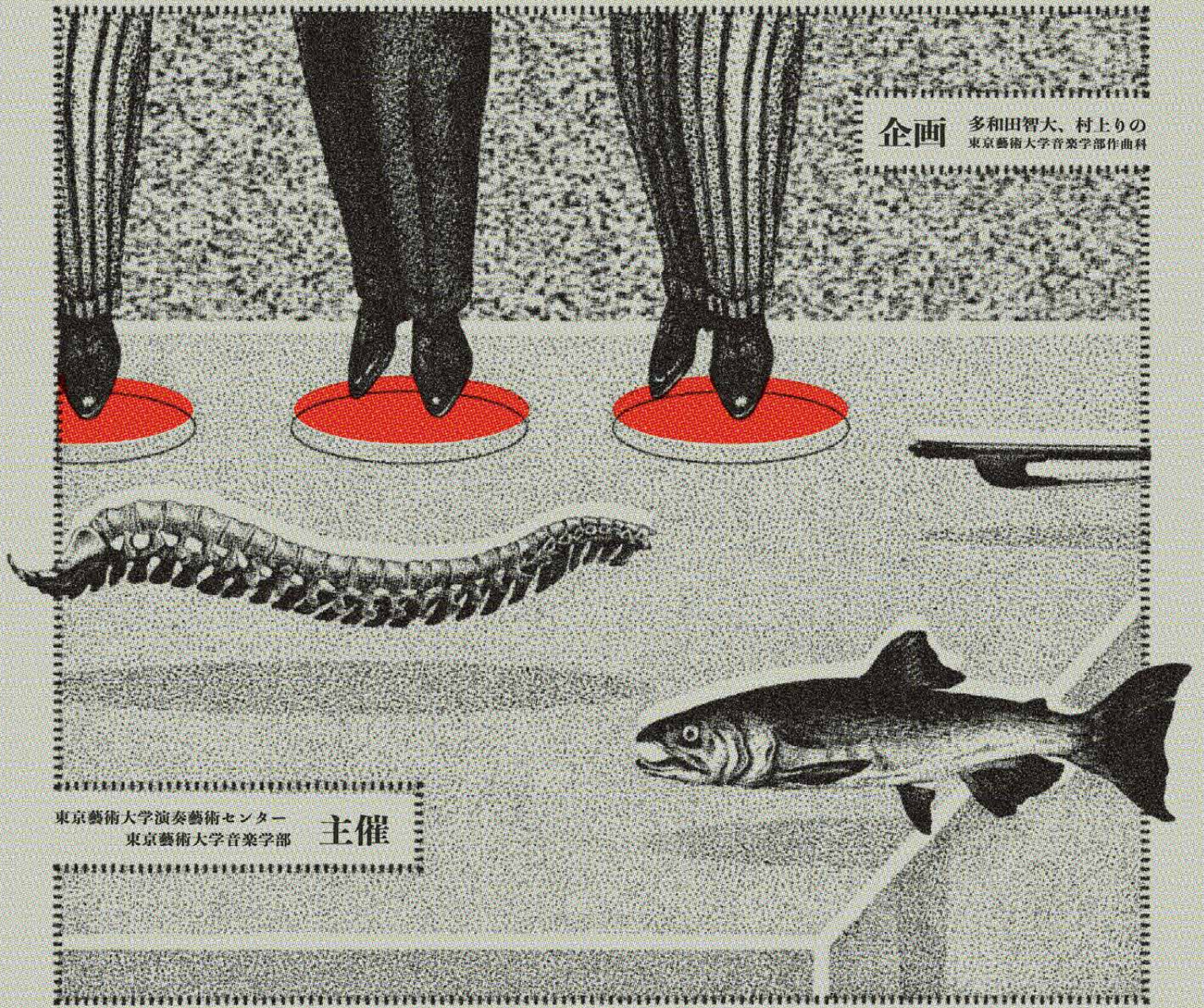
THE COLOR OF MUSIC, 音のいろ、音のかたち ~現代音楽はスペクタクルの夢をみるか~ THE SHAPE OF MUSIC -Does Contemporary Music Dream of Spectacles?-

2019 3/29 (fri.) 18:30 open 19:00 start

会場：東京藝術大学奏楽堂（大学構内） 入場無料（全席自由）

※満員の場合は入場をお断りすることもあります。また、未就学児の同伴・入場はできませんので、あらかじめご了承ください。

企画 多和田智大、村上りの
東京藝術大学音楽学部作曲科



東京藝術大学演奏芸術センター 主催
東京藝術大学音楽学部

P R O G R A M

アベルギス <i>G.Aperghis</i> 1945-	レチタシオン <i>Récitation</i> No.1,3,4,7,9-11,13 1977-1978
カンジェローシ <i>C.Cangelosi</i> 1982-	バッドタッチ <i>Bad Touch</i> 2015
シュネーベル <i>D.Schnebel</i> 1950-2018	モデル第1番 <i>Modelle</i> No.1 <<nostalgie>> 1962
アダメク <i>O.Adamek</i> 1979-	晚餐(ル・ディネ) <i>Le Diner</i> 2012 (日本初演)

「現代音楽って難しくよく分からない！」
と感じていませんか？

いえいえ！そんなことはありません！
つい現代音楽を敬遠してしまうという皆さまの為に、
3月29日、東京藝大が新たなチャレンジで応えます！

今回のプログラムでは、打楽器奏者が卓越したスティック捌きで魅せる
(バッドタッチ)、究極のソロ・パフォーマンスといえる指揮者ソロのための
(ノスタルジー)、そして日本初演となるライブ・ペインティングと指揮者、
12人の奏者のための大曲(ル・ディネ(晚餐))のユニークな3曲と、各曲
間でヴォーカルソロのための小品集(レチタシオン(朗読))を様々な形で
再解釈・披露します。(レチタシオン)では大学院映像研究科とのコ
ラボを実現。さらに楽譜のデザイン化、建築科の学生による舞台美術と、
藝大中を巻き込んだ一大プロジェクトになりました。

さあ皆さま、藝大史上最も不思議な空間に、足を踏み入れてみませんか？
見て楽しい、聴いて嬉しい、めくるめく現代音楽の
スペクタクル・ショーに、あなたをご招待！

Bad Touch

<パフォーマー>
佐野幹仁

Récitation

<映像>
李和晋
中村菜月
及川菜摘
<デザイン>
菅野美音
<ダンサー>
阿部真理亜
<声楽>
ローラン・テシュネ
薬師寺典子
金沢青児
根本真澄
日野祐希
村上りの
他

Modelle No.1
<<nostalgie>>

<パフォーマー>
平塚太一

Le Diner

<指揮>
平塚太一
<ピアノ>
川上夢呼
<打楽器>
佐野幹仁
<フルート>
中島麻菜美
<クラリネット>
林みのり
<ヴァイオリン>
山本佳輝
堀真亜菜
<ヴィオラ>
長谷山博史
<チェロ>
久保田佑里
<コントラバス>
皆川直輝
<ホルン>
信末順オ
<トランペット>
高松圭佑
<ハープ>
太田映那
他

東京藝術大学奏楽堂 (大学構内)

〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8

- JR上野駅(公園口)・鶯谷駅(南口)、東京メトロ千代田線根津駅より徒歩10分
- 京成線京成上野駅、東京メトロ日比谷線・銀座線上野駅より徒歩15分
- 台東区循環バス「東西めぐりん谷中行き」
- ②上野入谷口 ⇨ ⑤1 東京芸術大学下車(30分間隔)

※駐車場はございませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。

演出：小野龍一 / 舞台美術：池田美月 / 音響：長島千尋
宣伝広告：高本夏実 / 企画：多和田智大、村上りの

